

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年9月

(2) 評価の方法

計画期間終了後、目標達成の度合いを計測し、評価結果を市のホームページ等で公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標はおおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

糸井小学校屋内運動場については、長寿命化改良事業(予防改修事業)を実施し、教育環境の質的な向上を図ることができた。

朝来中学校校舎については、大規模改造事業(質的整備)を実施して照明器具を高効率型照明器具へ交換し、教育環境の質的な向上を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期の明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
糸井小学校	(4)	02	予防改修事業	屋	R	R5.3～R5.3	R5.9.15		
朝来中学校	(4)	07	大規模改造(教育内容)	校	R	R5.3～R5.3	R5.9.15		